

熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行について (お 知 ら せ)

岡山市水道局 配水課

近年の夏季における猛暑日などの気候状況を考慮し、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行について以下のとおり取扱いますのでお知らせします。

1. 対象工事等

(1) 対象となる工事

水道事業実務必携（全国簡易水道協議会）に基づき積算する工事のうち、主たる工種が屋外作業である工事を対象とする。

ただし、以下の工事は除く。

- ・単価契約工事
- ・小規模工事
- ・修繕工事および水道メーター関係工事

(2) 対象となる地域

全ての地域

2. 補正方法等

現場管理費の補正は、工期中の日最高気温の状況に応じて補正値を算出し、現場管理費率に加算します。

なお、補正は工事完成前に設計変更にて対応します。

$$\text{対象純工事費} \times \left((\text{現場管理費率} \times \text{補正係数}) + \text{補正値} \times 1 (\%) \right)$$

$$\text{補正値} (\%) = \text{真夏日率} \times 1.2$$

$$\text{真夏日率} = \frac{\text{工期期間中の真夏日} \times 2}{\text{工期} \times 3}$$

※1 補正値：他の補正と重複する場合には最高 2%とします。

※2 真夏日：日最高気温が 30 度以上の日とします。

ただし、夜間工事の場合は作業時間帯の最高気温が 30 度以上の場合とします。
気温の計測については、施工現場から最寄りの「気象庁の地上気象観測所の気温」または「環境省が公表している観測地点の暑さ指数(以下 WBGT と言う。）」を用いることを標準とします。

※3 工 期：夏季休暇、年末年始休暇、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間を除きます。

3. 適用

対象となる工事のうち受注者が希望するものとし、別紙①「熱中症対策に資する現場管理費の補正について（特記仕様書）」を適用します。

4. その他

熱中症の対策については、厚生労働省の「STOP！熱中症クールワークキャンペーンリーフレット」を参照ください。

URL：<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000505935.pdf>

熱中症対策に資する現場管理費の補正について (特記仕様書)

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う試行工事である。

工事現場では熱中症対策を十分に行うこと。

対象期間※1中の真夏日※2の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

対象純工事費 × ((現場管理费率 × 補正係数) + 補正值 (%))

補正值 (%) = 真夏日率 × 1.2

真夏日率 = 工期期間中の真夏日 ÷ 工期

上記の補正を希望する場合、始期日以降の工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を明記した施工計画書(別紙②「施工計画書(記載例)」を参照)を提出し、工事完成時に計測結果(別紙③「気温の計測結果(記載例)」を参照)を提出すること。

気温計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの「気象庁の地上気象観測所の気温」または「環境省が公表している観測地点の暑さ指数(以下、「WBGT」という)」を用いることを標準とする。

なお、WBGTを用いる場合は、WBGTが25度以上となる日を真夏日とみなす。

ただし、これによりがたい場合は、施工現場を代表する1地点で気象庁の気温計測方法に準拠した方法により得られた計測結果を用いることも可とする。

その計測に要する費用は受注者の負担とする。

※1 対象期間：始期日から終期日までの期間

夏季休暇、年末年始休暇、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間を除く

※2 真夏日：日最高気温30度以上の日(夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温が30度以上の場合とする。)

参考 URL

●気象庁「過去の気象データ検索」

: <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

⇒各観測地点での過去の日最高気温が1ヶ月単位の表で確認可能。

●環境省「暑さ指数(WBGT)の実況と予測」

: http://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_data.php

⇒各観測地点での過去1週間分のWBGTが1日単位の表で確認可能。

また、1週間を超えた過去のデータについては、1ヶ月単位のCSVデータを出力し、確認可能。

施工計画書（記載例）

1 気温の計測方法

■ 気象庁の地上気象観測所の気温

□ 環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）

□ 施工現場を代表する1地点で得られた計測結果

観測所（岡山）

2 気温の計測結果

日最高気温または暑さ指数（WBGT）（℃）

令和元年6月		令和元年7月		令和元年8月		令和元年9月		令和元年10月	
1日		1日		1日		1日		1日	
2日		2日		2日		2日		2日	
3日		3日		3日		3日		3日	
4日		4日		4日		4日		4日	
5日		5日		5日		5日		5日	
6日		6日		6日		6日		6日	
7日		7日		7日		7日		7日	
8日		8日		8日		8日		8日	
9日		9日		9日		9日		9日	
10日		10日		10日		10日		10日	
11日		11日		11日		11日		11日	
12日		12日		12日		12日		12日	
13日		13日		13日		13日		13日	
14日		14日		14日		14日		14日	
15日		15日		15日		15日		15日	
16日		16日		16日		16日		16日	
17日		17日		17日		17日		17日	
18日		18日		18日		18日		18日	
19日		19日		19日		19日		19日	
20日		20日		20日		20日		20日	
21日		21日		21日		21日		21日	
22日		22日		22日		22日		22日	
23日		23日		23日		23日		23日	
24日		24日		24日		24日		24日	
25日		25日		25日		25日		25日	
26日		26日		26日		26日		26日	
27日		27日		27日		27日		27日	
28日		28日		28日		28日		28日	
29日		29日		29日		29日		29日	
30日		30日		30日		30日		30日	
		31日		31日				31日	

・ 契約上の工期

令和元年6月 5日～10月29日

(補正対象)工期日数 契約工期日数 控除日数*

日 = 147 日 - 日

*夏季休暇、年末年始休暇、工場製作のみの実施期間、工事全体の一時中止期間

・ 工事期間中の真夏日

日

気温の計測結果（記載例）

1 気温の計測方法

- 気象庁の地上気象観測所の気温
 - 環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）
 - 施工現場を代表する1地点で得られた計測結果
- 観測所（岡山）

2 気温の計測結果

日最高気温（℃）

・ 工期期間中の各月1日から月末日までを表記すること

・ 工期以外のマスは斜線、工事打合簿提出日から終期日までは“—”を記入のこと

・ 変更契約に要する日数は余裕をもって見込むこと

令和元年度6月		令和元年度7月		令和元年度8月		令和元年度9月		令和元年度10月	
1日		1日	31.8	1日	34.0	1日	27.1	1日	25.1
2日		2日	33.0	2日	35.9	2日	30.7	2日	25.2
3日		3日	27.7	3日	36.7	3日	31.8	3日	—
4日		4日	33.2	4日	37.2	4日	28.0	4日	—
5日	24.7	5日	26.0	5日	37.4	5日	1.5	5日	—
6日	24.8	6日	24.5	6日	37.0	6日	28.0	6日	—
7日	28.0	7日	25.5	7日	35.6	7日	31.6	7日	—
8日	28.0	8日	30.9	8日	35.1	8日	24.3	8日	—
9日	29.5	9日	32.0	9日	33.7	9日	24.2	9日	—
10日	25.6	10日	32.9	10日	33.9	10日	26.0	10日	—
11日	26.4	11日	33.4	11日	夏季休暇	11日	28.1	11日	—
12日	26.3	12日	32.2	12日	夏季休暇	12日	25.8	12日	—
13日	26.9	13日	34.8	13日	夏季休暇	13日	26.4	13日	—
14日	24.3	14日	36.4	14日	夏季休暇	14日	26.1	14日	—
15日	26.2	15日	36.7	15日	夏季休暇	15日	27.3	15日	—
16日	25.9	16日	36.8	16日	30.0	16日	30.9	16日	—
17日	27.9	17日	30.0	17日	30.8	17日	26.8	17日	—
18日	28.2	18日	30.0	18日	30.8	18日	29.8	18日	—
19日	24.9	19日	37.1	19日	32.1	19日	28.7	19日	—
20日	25.8	20日	35.6	20日	32.3	20日	22.3	20日	—
21日	29.0	21日	34.7	21日	33.9	21日	24.1	21日	—
22日	30.7	22日	36.6	22日	35.1	22日	29.4	22日	—
23日	24.7	23日	37.6	23日	35.3	23日	26.1	23日	—
24日	30.0	24日	38.1	24日	36.9	24日	24.6	24日	—
25日	32.5	25日	37.0	25日	36.4	25日	24.5	25日	—
26日	30.2	26日	36.6	26日	36.2	26日	25.5	26日	—
27日	32.8	27日	34.8	27日	35.2	27日	27.1	27日	—
28日	32.3	28日	32.7	28日	34.3	28日	26.2	28日	—
29日	28.4	29日	31.0	29日	35.5	29日	19.8	29日	—
30日	30.0	30日	33.8	30日	34.8	30日	22.9	30日	—
		31日	34.8	31日	34.5			31日	

契約上の工期

令和元年 6月5日～10月29日

（補正対象） 工期日数

契約工期日数

控除日数*

142 日 = 147 日 - 5 日

*夏季休暇、年末年始休暇、工場製作のみの実施期間、工事全体の一時中止期間

工期期間中の真夏日

65 日

工事終期日

変更契約期間

検査期間

控除の内容
を記入

工事完成通知日

工事打合簿提出日

工事始期日
(契約日)